

わたしにとつての江戸川

四年一組 福谷 咲衣

わたしにとつて、江戸川はかめのおはがです。  
なぜなら小さいときかめが死んでしまつて、  
江戸川の近くにうめたからです。

電車から見た川は日にあたつていると、ほ  
う石のようにキラキラ光つてキレイです。  
そして、たまに江戸川の土手で花でかんむ  
りをお母さんとつんだり、自転車を父とこい  
だりしたりします。

けれど江戸川に家が近いので台風とかがく  
るところわいと思います。なぜならお母さんと  
帰つている時、道にカスリーン台風のポスタ  
ーがはつてあつて、なんだろーと思つたの  
でお母さんに聞いてみました。そしたらお母  
さんは、っわいんだよね、いいました。そ  
のときわたしはきょうふでした。

川は悲しみが生まれる所でもあり、楽しさ  
が生まれる所でもあるという事を感じました。